

百合に
挟まれました。







いったん
止めろよ！

あれ言っ
てなかつ
たわけ？
私たち
付き合
ってん
の



あかり
朱里が
こんな顔
してたらさ...

仕方ないじゃん

こんなに酒
入って...



野獣か！！

襲わすには
いられないよね！















ほ、本当に
するの？

なに
今更怖気づいてんの

ここまで来たなら
腹くくれ！

777...

んんっ...

あっ

はあ
♥



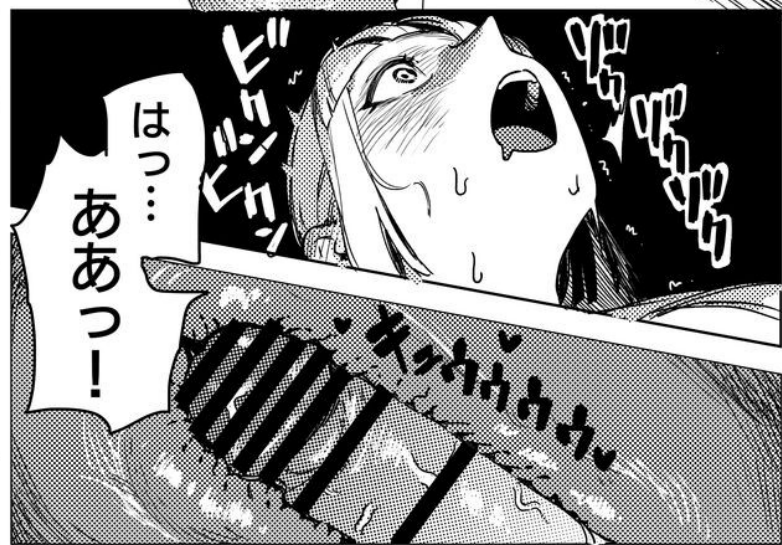














おああっ!?

ドッ

シュー!



ほらほら
もつと気合入れて
腰振らないと!

ハッ
チュ

あっ

あぁあっ♡



イッてる
からあ!



あ♡
ビッ

イクッ

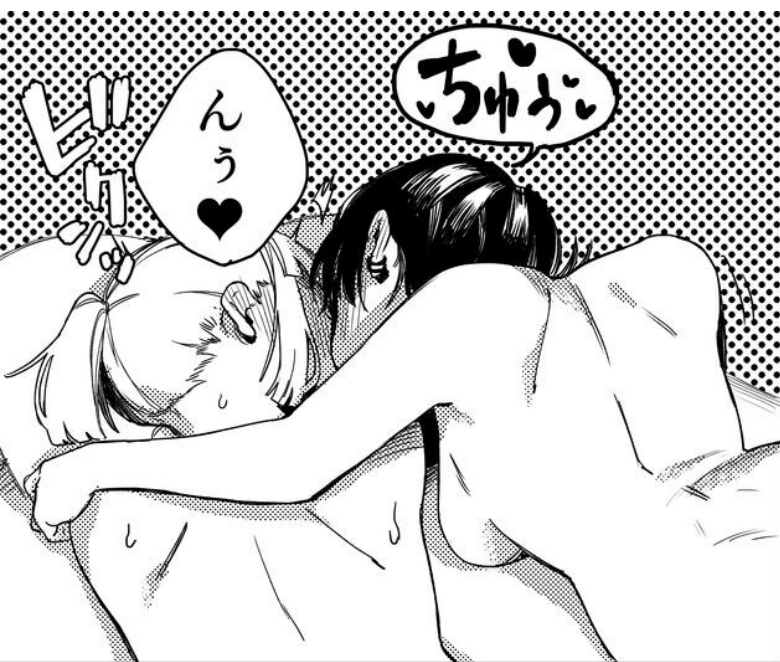
70
ビッ
ビッ
ビッ



イ
ツ
グ
ウ
!!



うわあ
可愛い



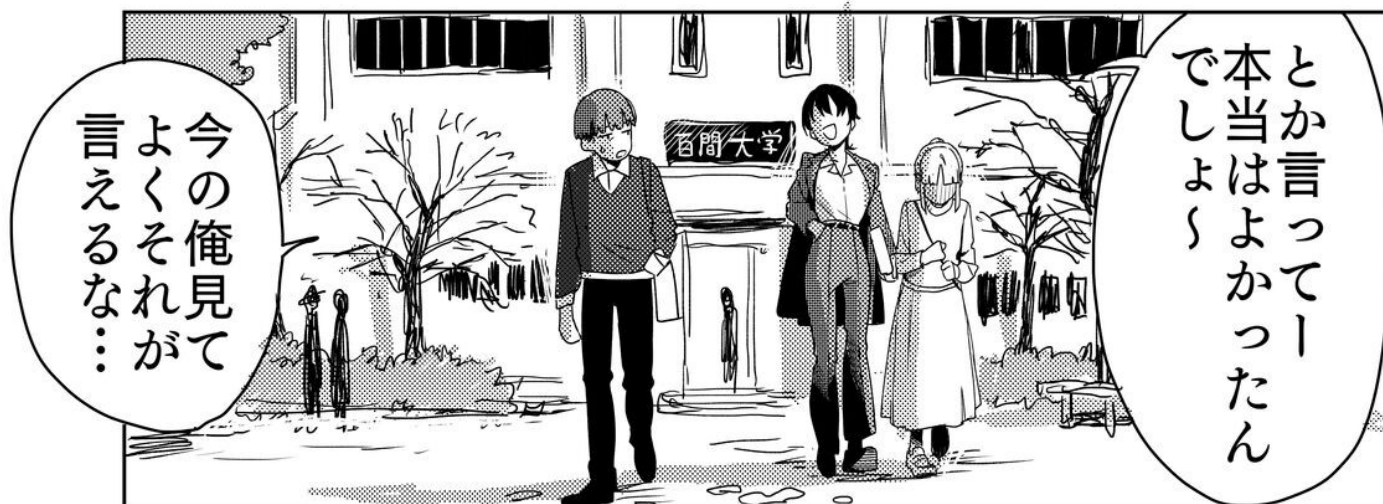














あとがき

百合に挟まる
それは本来、許されざる禁忌です。
美しき百合の園を男で汚す。最低な行為でしょう。

しかし禁忌ゆえに！美しい物を汚す故に！
そこには他にはない至高のエロスがあるのです！

故に私はこれからも
百合に挟まる男を…なんだお前らっ

やめろ！なにをする！
負けないぞ！私は何をされようとも
描き続け—…

録音はここで途切れている。
皆様百合に挟まるのはやめましょう。

著者 エコギ